

最も重要な書類とは

▶ 最も重要な書類は『搭載証明書』です

『搭載証明書』とは、車両販売会社が納品した車両に補助対象となる安全装置が搭載されている事を証明する書類です。
正しく記載されているべき要点は、次の1. と 2. に示す①から⑥の6項目です。
※『納品書』に同一6項目の記載があれば『搭載証明書』の代わりになります

1. 商習慣上、書類に記載されるべき必要項目
「① 発行日、② 宛名、③ 発行会社名、④ 装置単価(税抜)」
2. 申請書類必須記載項目
「⑤ 登録番号又は車台番号」と「⑥ 省略や誤字の無い正式な装置名称」

▶ 項目間違いや記載漏れがあった場合

申請後に書類記載内容に不備が認められた場合は、次のフローになります。
不備発覚 → 事務局から連絡 → 申請者がディーラーへ不備内容を説明
→ ディーラー担当者が再発行 → 申請者が再申請

< 申請者様へ >

ディーラー担当者から『搭載証明書』を受け取ったら、必ずこの6項目を確認して不明な点はディーラー担当者に確認し、不明点を解消してから申請してください。
ディーラーで書類を書いてもらう方は、この画面をそのまま担当者に見せてください。

< ディーラー担当者様へ >

当書類に不可欠な6項目を記載した『装置搭載証明書』を発行し、申請者様にお渡しください。
尚、補助対象装置以外の装置名と価格が記載されておりますと、誤った申請の原因になりますので、出来るだけ記載しないでください。

(例) 8t以上のトラック

※トラックは車両総重量により、申請出来る搭載装置が異なります。ご注意ください。

① 年 月 日

安全装置搭載証明書

下記の通り、令和8年度に国土交通省が実施している
「先進安全自動車（ASV）の導入に対する支援」における
補助金の対象となる装置を備えていることを証明いたします

事業者名： ②

証明書発行社名（販売会社・取付会社）
会社名： ③

住 所：

連絡先（TEL・担当者名）：

① 装着車両
登録番号又は車台番号： ⑤

② 搭載済安全装置
搭載している場合「有無」欄「○」印を選択、搭載していない場合「×」印を選択
搭載している装置にだけ、税抜き単価を記載します

有無	安全装置名	単価(税抜き)
	衝突被害軽減ブレーキ（歩行者検知機能付き） ⑥	④ 円
	車間距離制御装置＋車線維持支援制御装置	円
	ドライバー異常時対応システム	円
	先進ライト	円
	後側方接近車両注意喚起装置	円
	アルコール・インターロック	円
	事故自動通報システム	円
	後付け 事故自動通報システム	円
	車輪脱落予兆検知装置	円
	後付け 車輪脱落予兆検知装置	円
	道路標識注意喚起装置	円
	自動式前照灯照射方向調整装置	円

▶ 補助対象装置名は各メーカーで異なる場合があります

『搭載証明書』に記載された補助対象装置名が、技術用語やカタログでの機能紹介用語、又はメーカー独自の装置名称が記載されている場合があります。

申請システムでは、正式な装置名で申請して頂きますので、申請手続きを行う前に、充分確認を行ってください。

< 装置名対照例 >

補助対象装置名称	同じ	各社 一般装置名称
① 衝突被害軽減ブレーキ(歩行者検知機能付き)	=	プリクラッシュブレーキ など
② 車間距離制御装置+車線維持支援制御装置 ※各装置を両方装着し、各々の機能を組み合わせて制御するものを対象とする。	=	全車間クルーズ+レーンキープアシスト など
③ ドライバー異常時対応システム	=	ドライバー異常時対応システム など
④ 先進ライト	=	オートハイビーム、可変配光型LEDヘッドランプ など
⑤ 側方衝突警報装置	=	ブラインドスポットモニター など
⑥ 後側方接近車両注意喚起装置	=	車線変更警報 など
⑦ 統合制御型可変式速度超過抑制装置	=	可変スピードリミッター など
⑧ アルコール・インターロック	=	アルコール・インターロック など
⑨ 事故自動通報システム	=	事故自動通報システム など
⑩ 後付け事故自動通報システム	=	後付け事故自動通報システム など
⑪ 車輪脱落予兆検知装置	=	車輪脱落予兆検知装置 など
⑫ 後付け車輪脱落予兆検知装置	=	後付け車輪脱落予兆検知装置 など
⑬ 道路標識注意喚起装置	=	標識認識機能 など
⑭ 自動式前照灯照射方向調整装置	=	オートレベリング機能 など

▶ 搭載装置の種類について

補助対象装置として認められていない装置を申請することは出来ません。バス、トラック、タクシーごとに申請出来る装置の種類が決まっています。幾つかの装置をセットで搭載している場合は、対象外装置名が記載されていることもありますので、必ずディーラー担当者に確認してください。

(例) タクシー

有無	安全装置名	単価(税抜き)
	車間距離制御装置+車線維持支援制御装置	円
	ドライバー異常時対応システム	円
	先進ライト	円
	アルコール・インターロック	円
	事故自動通報システム	円
	後付け 事故自動通報システム	円
	道路標識注意喚起装置	円
	自動式前照灯照射方向調整装置	円

(例) 乗車定員30人以上のバス

有無	安全装置名	単価(税抜き)
	衝突被害軽減ブレーキ(歩行者検知機能付き)	円
	車間距離制御装置+車線維持支援制御装置	円
	ドライバー異常時対応システム	円
	先進ライト	円
	側方衝突警報装置	円
	後側方接近車両注意喚起装置	円
	統合制御型可変式速度超過抑制装置	円
	アルコール・インターロック	円
	事故自動通報システム	円
	後付け 事故自動通報システム	円
	車輪脱落予兆検知装置	円
	後付け 車輪脱落予兆検知装置	円
	道路標識注意喚起装置	円
	自動式前照灯照射方向調整装置	円